

東田小学校学校運営協議会令和4年度

2022年12月3日(土) 会長挨拶 22-RO-6

師走の候となりました。コロナ禍は丸3年になろうとして第8波しかもインフルエンザと一緒にになりそうな厳しい状況になってまいりました。このようなコロナ禍の状況で小学校の学童たちは野外での活動と授業時間外の放課後あるいは休日における【子供の遊び】の自由時間と環境が制限されながらも室内でのインターネット、パソコン関係の学習、連絡、遊びなどの新しい手段が付加されました。ここでもう一度【子供の遊び】について考えてみたいと思います。戦後、食糧難ながら貧しい平和な時代においても子供らは色々と創意工夫をしながら【遊び】をしてきました。男の子と女の子、共通の遊びとありました。

(ご参考にフランダースの16世ピーテル、ブリューゲルの【子供の遊戯】ウィーン歴史美術館を添付します)

1. 外での遊びには

1) 男女共同の遊び 身体の運動

①縄跳び ②馬跳び ③ケンケン遊び ④だるまさんが転んだ

⑤水雷、艦長遊び(三つ巴の鬼ゴッコ) ⑥ドッジボール ⑦鬼ごっこ ⑧めんこ(角めん、丸めん、飛ばしめん) ⑨フラフープ ⑩缶蹴り

2) 男の子の遊び

①独楽遊び(鉄独楽と木独楽) ②ベーゴマ遊び ③釘刺し遊び ④めんこ(まるめん、角めん面、飛ばしめん) ⑤けん玉 ⑥竹馬

3) 女の子の遊び

①ゴム段遊び ②あんたがったどこさ

2. 室内の遊び

①カルタ、②百人一首、③トランプ、④おはじき、⑤お手玉、

これらの遊びの中にはすでに消滅してしまった遊びもあり、また縄跳びなどは長縄跳びとして東田小学校の独特な競技科目に取り込まれています。

来年2023年5月28日には東田小学校で〈ひがした村まつり〉の開催が準備されています。この行事の中に【子供の遊び】が取り組まれております。以上の遊びの中で〈めんこ遊び〉のための図工の授業で各種めんこを作成準備をすること、けん玉、フラフープなどの遊びなどを採用して【子供の遊び】を再評価し、楽しむことで親もまた楽しめるのではないのでしょうか。

小原理一郎